

物価高騰対応重点支援臨時給付金（こども加算分）のお知らせ

エネルギー、食料品価格などの物価高騰の影響を受ける家庭への支援として、「物価高騰対応重点支援臨時給付金（7万円給付）」または、「令和5年度住民税均等割のみ課税世帯：（10万円給付）」の受給世帯に対し、令和5年12月1日現在において、18歳以下の児童がいる場合に一人あたり5万円の「こども加算」が支給されます。なお、対象となる方にはお知らせを送付します。

支給対象児童

「物価高騰対応重点支援臨時給付金（7万円給付）」または、「令和5年度住民税均等割のみ課税世帯：（10万円給付）」の受給世帯で下記の要件に該当する児童。

- ①基準日（令和5年12月1日）時点で、世帯主と同一世帯である18歳以下の児童（平成17年4月2日以降生まれの児童）
- ②令和5年12月2日以降に出生した子
- ③同一世帯員として住民基本台帳に記載されていないが、世帯主と生計が同一である児童

申請方法

- ①基準日時点で世帯主と同一世帯の18歳以下の児童の場合 → 申請は不要です
- ②令和5年12月2日以降に出生した子の場合 → 申請が必要となりますので、子育て支援課へ申請書を提出してください。

支払方法

「物価高騰対応重点支援臨時給付金（7万円給付）」または、「令和5年度住民税均等割のみ課税世帯：（10万円給付）」を受給した口座へ振り込みます。

支給額

対象児童一人あたり5万円

給付金に関して、詳しくは、下記へお問い合わせください。

問い合わせ

■子育て支援課 子育て支援係

☎ 78-3126

受付時間 平日 午前8時30分～午後5時
（土・日・祝日を除く）



被災地での任務に臨んだ職員



協定書を手にする蒲島県知事（左）、日立造船マリンエンジン株式会社 山口実浩社長（中央）、中逸町長（右）



能登半島地震被災地へ職員を派遣しました

町は、令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震で被災された方々や自治体を支援するため、熊本県の要請に応じ、町職員2人を石川県輪島市に派遣しました。

中逸町長から派遣職員へ、「能登半島地震被災自治体の一日も早い復旧・復興に尽力してほしい」と激励の言葉がかけられ、派遣職員は、「熊本地震のときは全国から多くの支援をいただきました。その恩返しを行ってまいります」と強い気持ちで被災地での任務に臨みました。

今回の地震により被災された方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

〔派遣期間〕 2月10日より順次派遣



日立造船マリンエンジン株式会社との企業立地協定を締結！

町は、蒲島県知事立合いのもと、日立造船マリンエンジン株式会社と企業立地協定を締結しました。日立造船マリンエンジン株式会社は、令和5年4月に設立された企業で、船用原動機の製造及びアフターサービス事業を展開しており、本協定は、脱炭素社会に向けたメタノールを燃料とするエンジンの製造に向け関連する設備投資によるものです。設備投資額は8.74億円で、新規雇用は50人を予定されています。

中逸町長は、「脱炭素社会に向けた次世代燃料対応船用エンジン生産拠点とその生産技術開発拠点への設備投資は、長洲町の経済活性化をはじめ、新たな雇用の創出に寄与するものと期待している」と述べました。

「おかあさん、あしたのおべんとうは、
ぜったいえだまめいれとってね。」
わたしは、えだまめが大すきでおべん
とうには、いつもえだまめをいれても
らっています。ちゃぐりんのあっぱれ
物知りやさいじゅくのテーマがえだま
めだったのでびっくりしました。
わくわくしながら読んでみると、わ
たしが知らないことがたくさんありま
した。一つ目は、えだまめのほうが
味がおちなくておいしいということだ
す。江戸時代の人は、えだまめのゆで
たえだまめを買ってさやをちぎって食
べていたそうです。昔の人はものしり
だなあと思いました。
二つ目は、えだまめは、せい長する
とダイズになることです。よく食べて
いるなっ豆やとうふ、みそしるに使う
みそが、もともとは、えだまめだった
ことを知ってびっくりしました。ダイ
ズは、えいようがあるのでいっぱい使
べようと思います。
三つ目は、えだまめは、400い上
しゅるいがあるということです。えだ

【優秀賞】
「大すきえだまめ」

六栄小学校 三年 濱口 菜乃子



優秀賞を受賞した松永さん(左から3人目と) 濱口さん(右から3人目)

第46回ちゃぐりん感想文で
松永寿々丸さんと濱口菜乃子さんが優秀賞を受賞

JAグループの食農教育をすすめる児童雑誌「ちゃぐりん」の読書感想文コンクールで、松永寿々丸さん(六栄小3年・鷲巣区)と濱口菜乃子さん(六栄小3年・折地区)が、優秀賞を受賞しました。

この度の受賞は、全国から1,515編の応募作品がある中で、12人のみ選ばれる優秀賞に2人の感想文が選ばれたものです。ここでは、2人の感想文を紹介します。



まめは、おもに三しゅるいに分けられて
います。青豆、茶豆、黒豆という豆
に分かれ、黒豆は、お正月によくたべ
ていました。そんなにくさん豆の
しゅるいがあるのもしらなかつたです。
茶豆は、まだたべたことがないのでど
ういう味が気になってきました。ちゃ
ぐりんには、こうばしくてあまみが強
いと書いてありました。東北地方で作
られていて、遠いけどいつかたべてみ
たいです。
わたしの大すきなえだまめは、日
本だけではなく、今はアメリカやヨー
ロッパでも人気だそうです。そして、
えだまめはえい語でも「エダマメ」と
いうそうです。わたしが住んでいる長
す町は外国人がたくさん住んでいま
す。いつか、話しをすることがあつた
ら、「エダマメしてますか?」と聞
いてみたいし、えだまめの話しをたく
さんしたいです。そして大すきなえだ
まめを自分でそだててみて、どんな味
かたしかめたいと思いました。

【優秀賞】
「オクラ大好き」

六栄小学校 三年 松永 寿々丸

ぼくは「ちゃぐりん8月号」の中で
「あぐりスクール」と「元気もりもり
ネバネバ野菜」が好きでした。なぜ
かというオクラを食べるのが好きだ
からです。「一回で五本くらい食べます。
「表紙の食べ物クイズ」も全問正か
いでした。

ぼくは二年生の時に学校でオクラを
育てたことがあります。担任の先生が
料理好きで、その先生が生活の時間に
「何の野菜を植えたいですか。なすと
かきゅうりとか水分のある野菜はどう
ですか。」

と聞きました。ぼくはきゅうりは好き
だし、ダイエットにはいいけど、野菜の
中でえいようが一番少ないと知つてた
から、

「オクラはどうですか。」
と聞いてみました。先生が
「いいですよ。」

と言って、育てることになりました。み
んなもそのときやる気になって、水やり
や草取りをがんばっていました。ぼくは
草取りがかりでした。先生に教えても
らつて、オクラが育ちやすいように、で
きるだけ根っこに近い草をぬくことをお
ぼえました。オクラの花がさいたとき、
みんなでがんばったけっかが出たと思

いました。畑のおじさんがオクラの花は
「ハイビスカスの仲間なんだよ。」
と見ました。ハイビスカスは学校の
見学旅行でくま本市動物園に行った
ときに見ました。スーパースターの人
たちが好きそうな花だと思いました。

ハワイとかで飲み物のグラスに入つて
いそうだからです。教室でオクラの花
とハイビスカスをくらべたこともあり
ます。みんなはオクラの花の方が食べ
られるからいいと言っていました。

オクラを初めて植えて育て方もわ
かったし、どうすれば大きい花ができ
るかもわかりました。しゅうかくした
オクラを先生がゆでてくれて、食べた
らすごくおいしかったです。店で買っ
たオクラとちがいました。自分たちが
育てたからがんばった味がしました。
みずきお兄さんが

「オクラのネバネバには消化を助ける
はたらきがあるんだ。」
と言いました。ぼくはそのことを初め
てしりました。

「ネバネバ野菜」でたくさん料理が
ありました。ぼくはねばねばが大好
きだからオクラもなつとも大好きで
す。ねばねばどんぶりの作り方を見
たりやすそうと思いました。トッピン
グの中では青じそか、かつおぶしが
いいです。お母さんはゴマが好きです。
きゅうり、とうもろこし、えだまめ、た
かなづけがおいしそうです。
もつとほかの野菜のことも知りたく
なりました。



全国大会に向けて意気込みを語った島川さん(中央)

1/16 島川雄光さんが
軟式野球で全国大会出場!

島川雄光さん(腹栄中1年生・向野区)が
町役場を訪れ、荒尾Jベースボールクラブの選手とし
て出場した、「文部科学大臣杯第15回全日本少年春季
軟式野球大会ENEOSトーナメント熊本県予選大会」
で見事優勝し、3月23日から28日に行われる全国大会
の熊本県代表として出場することを報告しました。

外野手として活躍する島川さんの報告を受けた中逸
町長と戸越教育長は、「ぜひ全国大会では、長洲町を
代表して、トーナメントを勝ち進んでほしい」とエール
を送りました。



手渡しで味噌が寄贈されました

2/13 子どもたちに地元作物の味を
JAたまな女性部が学校給食センターへ「手作り味噌」を寄贈

玉名農業協同組合女性部(岩見利美部長)
は、学校給食センターへ手作りの味噌約85kgを寄贈し
ました。

これは、平成20年度から毎年実施されているもので、
手作り味噌を学校給食で提供し、玉名産の大豆で手作
りされた味を食べてもらうことで、子どもたちが地元
作物への興味や関心を持つことや、地産地消の普及を
目的として取り組まれています。

この日は、荒尾市教育長室で贈呈式が行われ、荒尾
市の浦部教育長と長洲町の戸越教育長が受け取り、お
礼を述べました。

寄贈された味噌は、2月15日の給食の汁物などから
使用が開始されました。



会長賞を受賞した榮美咲さん（左）



「水または地下水に関するポスター」で榮美咲さんが会長賞を受賞

荒尾・長洲地域地下水利用対策協議会（角町博記会長）が募集した「水または地下水に関するポスター」で、榮美咲さん（長洲小5年・下東区）が見事、会長賞に選ばれました。

これは、小学生に水や地下水の適正な利用について考えてもらうことを目的に、同協議会が毎年行っているものです。2月5日には長洲小学校で表彰が行われ、同協議会の角町会長より賞状および記念品が授与されました。

榮さんは「きれいな水を表現したかったので、地下水と水道と田んぼの水の色を明るくして、自然を守りたい気持ちを表しました」と、制作で工夫したポイントなどを話しました。



寿咲亜似さん



～寿咲亜似 語り人生の中で思うこと～ 長洲町男女共同参画講演会を開催しました

長洲町中央公民館で、「長洲町男女共同参画講演会」を開催しました。

講師に、肥後の歴史物語と民話の会「語り座」代表の寿咲亜似（すさきあい）さんをお迎えし、『伝説に見る「男」と「女」のはなし～寿咲亜似 語り人生の中で思うこと～』と題して、ご講話いただきました。寿咲さんの語り手としてのご経験や長洲にまつわる歴史話を、男女共同参画の視点を交えながら身振り手振り語られる様子に、約150人が聞き入りました。

参加者からは、「ユーモアもあり、地元の歴史についても勉強になりました」「男女共同参画を日頃の生活の中に心がける良いきっかけになりました」など感想が寄せられました。

火を消して 不安を消して つなぐ未来
役場招集後、規律訓練を行います。

春の全国火災予防運動

● 問 福祉保健介護課 福祉係
☎ (78) 3135

▼ 日時 4月3日(水)
受付：午前9時 開式：午前10時

▼ 場所 ながす未来館 文化ホール

町では先の大戦で犠牲となられた戦死者に対し、追悼の意を捧げることを目的として、「戦没者追悼式」を行います。戦没者のご遺族は、ぜひご参列いただきますようお願いいたします。

長洲町戦没者追悼式

その後、各地区に分かれて防災訓練・施設点検を行います。

▼ 日時 3月3日(日) 午前8時～

▼ 場所 長洲町役場駐車場、町内一円

▼ 内容 規律訓練、施設点検、予防巡回等

※午前8時00分に非常招集訓練のサイレンが鳴ります。

● 問 総務課 防災交通係
☎ (78) 3104

リサイクル体験講座

▼ 日時 3月26日(水)

▼ 場所 午後1時30分～午後3時
クリーンパークファイブ2階

体験教室



事例発表の様子



長洲町消防団女性消防隊が熊本県消防団員活性化セミナーで事例発表

熊本テルサ（熊本市）で「熊本県消防団員活性化セミナー」が開催されました。

これは、県内の消防団員が一堂に会し、各地域の取り組みや活動に関する情報交換・交流を通じて連携を深め合うことにより、各団員の活動をより一層活性化させ、団員の確保と地域の「安心・安全」な暮らしの向上に資することを目的に行われたものです。

当日は、長洲町消防団女性消防隊が救命法の寸劇として「白雪姫」を事例発表し、AEDや心肺蘇生法の重要性の啓発を行いました。